

2019年度JMRC四国 運営委員会 議事録

開催場所：愛媛県紙産業技術センター

開催日時：2019年 8月18日(日) 9:00～12:00

1. 開会宣言

運営委員長

2. 出席者確認 (○=出席・×=欠席・△=遅刻・▽=早退・?=無届欠席)

佐藤 (○) 金井 (○) 松永 (○) 松原 (○) 藤澤 (○) 和田 (○) 八塚 (×)

山本 (○) 大西 (○) 高木 (○) 徳永 (○) 尾崎 (○) 武政 (×)

(出席 11名・欠席 2名・遅刻 0名・早退 0名・無届欠席 0名)

JAF 松本様、真野様、オブザーバー 原 前運営委員長

3. 議事録作成者

和田

4. 配布資料の確認

議事進行表、運営委員名簿・メール一覧、前回議事録、見舞金制度会計、ラリー部会報告資料、ジムカーナ部会報告資料、ダートラ部会報告資料、2020 カレンダー白紙

5. 前回議事録確認

項番の修正のみ

6. 報告事項

○全国協議会

会議開催がなく、特に報告なし

○共済委員会

現在の収支報告

前回報告から十数名の増

○ラリー部会

振興事業委員会の議事報告

車両規則変更の予定だが、まだ決定はしていない

オールスター

2Day イベントに変更

四国からエントリーの場合、共済は東北を使用

TRD 併催

2020 オールスター

開催地：北海道（陸別）

オールスターの今後

従来の各地区持ち回りはやめる

ターマックイベントとなる予定

○ジムカーナ部会

運営委員 副部長の変更

徳島 金森、香川 有岡、高知 右城（愛媛は変更なし）

共通規則の見直し

本日配布の内容で選手は同意している

JAFカップ（つくば）

現時点で参加予定者なし。引き続き調整中

西フェス

ケータリングはダートラとジムカーナは別のため、ジムカーナは分担金拠出で対応
共通規則の詳細

R4と4駆PNの混走に関し4駆PNの適用・改造範囲を緩和

エントリー用紙にPN4-Gを明記できるように

課題：改造範囲を広げてPN車両と表記していいのか？

その他諸々を午後の部会で相談

タイヤ制限

半年間かけ、選手と協議し方向性を決定した

2021年は再検討の余地あり

許可不要の車両整備箇所を明記

別紙1参加台数

すべてのクラスが増加

クローズドの増が効果的であった

2020 西フェス

四国での開催が決定

日程：10月24日、25日

○ダートラ部会

共通規則

基本的に変更なし

参加台数が少なく、台数によってNクラスがSAに入ったり等、望ましい状態でない
⇒振興策としてJMRC四国ダートトライアル選手権（仮称）設定する

JAF選手権とのダブルタイトルとする

名称は要検討

大きくは2駆と4駆で分ける

シリーズ表彰のみ（各イベントでの表彰はしない）

表彰原資は徳島工短の協賛金を活用する見込み

ジムカーナに準じ、車両整備箇所を追記する

西フェス

2019年

6台参加見込み

レディースクラスは2駆、4駆それぞれクラス作成

ダブルエントリーはクラスをまたいでエントリー可

2020年の開催順は四国であるが、コース事情を鑑みて近畿（コスモス）に決定

○審査部会（代理報告 大西）

特に問題なし

○広報部会

2019年の活動報告

ラリー、ダートラ全戦取材しMJに投稿

○会計

会費未収：2クラブ

西フェスに運営委員長の出席が必要となったため、経費をJMRC四国本体が負担する

※交通費は徳永氏と同行により不要

○事務局

2020年の日程について

表彰式は1月12日(日)

カレンダー調整会は午後の日程調整後に決定⇒8月16日(日)

○その他

シリーズポイント

HP掲載の情報で問題なし

7. 2020年選手権動向

ラリー

ジムカーナ

7戦(TKLを1戦増やしたいが。。。)

ダートラ

5戦

8. 審議事項

議案

2020年ジムカーナ西日本フェスティバルの会場、主催クラブについて

意見

コース的としてはTKL、瀬戸内海とも好評だが、パドック確保に難あり

⇒現実的に、みかわ以外は困難

コースはみかわとして、愛媛以外のクラブで主催できないか

愛媛だけで開催すると、「オール四国」感がなくなる

審議結果

会場はハイランドパークみかわ

主催(共催3クラブ)については午後の部会で決定する

9. その他

ヒルクライム

開催規定が変更となり、スタンディングスタートが可となる

⇒スピード競技として開催できる

室戸のイベント(非公認)は中止の模様

オートテスト

今後のイベント予定

12月15日(日)イオン高松で開催予定(午後の部会後に決定)

2020年3月29日のGazooラリーに併催を検討中

開催数

各県1回づつくらいに増やしたい

会場に課題があり難しいが、他地区を参考に検討する

中国地区は広めの道の駅で行っている

JAF様より

オートテスト開催支援

2020年3月31日までの開催に対し

会場費補助最大15万円

運営費補助5万円

会場設営にかかる費用も補助あり

10. 次回委員会開催日時
12月8日（日） 9：00～ 愛媛県紙産業技術センター
※午後に審査部会の予定
11. 閉会宣言
運営委員長

以上